



We synthesize mechanism.

We synthesize mechanism.

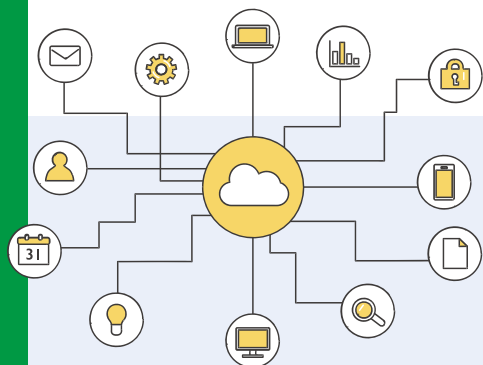
北海道から
「世界に一台」の
機械を。



シンセメック株式会社

唯一の1台を低コストで生み出す

自社一貫生産体制



装置の構想からアフターサービスまでの全てをワンストップで対応します。
それはお客様の想いの全てを、かけがえのない装置にするために、
私たちが辿り着いた答えなのです。

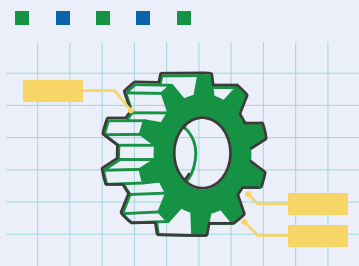
設計から加工、組み立てさらには制御まで、一貫して自社で行うことで
何社にもわたる費用をひとつにまとめることが出来、納期短縮とコスト
削減を可能にします。製造過程で発生するトラブルについては、お客様に
指摘されたその場で直せることも、自社一貫生産体制を整えている強みです。

IMAGE — イメージデザイン

当社がこれまで手掛けた装置は多種多様。
これまで培ったノウハウを基に、お客様のご要望に
応えられる装置を提案いたします。

DESIGN — 設計

設計加工技術、制御技術に精通したスタッフによる
ムダのない装置作りには定評があります。



MACHINING — 部品加工

精密部品製作はもちろんのこと、自動省力化装置にも
この技術は欠かせません。フライス、旋盤、マシニング
センター。機械加工は得意分野です。

ASSEMBLY — 組み立て

設計者自身による組み立て作業。
組立調整が迅速・確実なもの当社ならではの強みです。

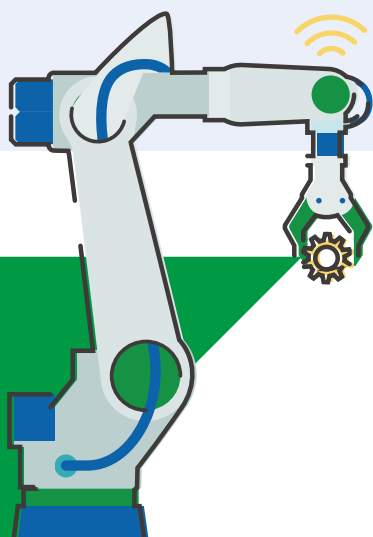


CONTROL — 制御

シーケンス制御やコンピュータ制御、制御盤制作、機体配線
など制御に関わるすべてを手掛けます。

ADJUSTMENT, AFTERCARE — 据付・調整・アフターケア

自社一貫体制のため納入後のアフターサービスにも
スピーディに対応いたします。



経営理念

PHILOSOPHY

1

存在意義

全社員とその家族の幸せと健康を追求し、
「ものづくり」を通して、
持続可能な社会の実現に貢献します。

2

経営の基本姿勢

変わらない事は最大のリスクと考え、
新しい「技術と価値の創造」に
チャレンジし続けます。

3

行動規範

常にお客様の視点に立ち、
お客様の「夢の実現」を支援します。

事業内容



・オーダーメイドの加工機、組立機、
計測機、検査機などの
自動省力化装置の製作



・食品業界向け専用機
・専用ラインの製作



・精密機械部品の受託加工

●北海道から世界に1台の機械を

お客様の想いを形にするため、自社一貫生産体制で世界に1台しかない装置を作っています。
今までに送り出した装置は約5,000台。
その1台、1台がお客様にとってかけがえのないビジネスパートナーとなり、世界中で活躍しています。

想いを「形」に。



弊社は1950年に小樽市で創業してから、今年で75年を迎えます。

これまで、「お客様の想いを形にする」をモットーに、シンプルで最適なビジネスパートナーとなる装置を
5,000台以上世に送り出してきました。

本日まで機械メーカーとして歩んで来られましたのは、日頃よりお世話になっております、みなさまのご協力ご支援の賜物です。ご縁に心より感謝いたします。

これから100年企業を目指そうという今、生きること、働くことに対する価値観が大きく変わりつつあります。

このような環境の中で会社を未来に向かって存続させるには、まず、ここで働く社員がみな健康で幸せであること、また、それぞれの持ち味を生かして活躍できる会社であることが大切だと私は考えており、健康経営優良法人の認定を受け社員の健康づくりを後押しする他、女性社員比率30%（2030年）という目標も掲げ、100年に向かって持続可能な企業を目指しています。

会社は社員みんなのものです。皆がそれぞれの持ち場で仕事へのやりがいを感じながら働き、それが社会貢献につながるものづくりにつながることを願っています。

代表取締役社長 松本 周平

COMPANY PROFILE

会社概要

(2023年4月末現在)

商 号 シンセメック株式会社
本 社 石狩市新港西2丁目788番7号
TEL: 0133-75-6600 FAX: 0133-75-6611
資本金 3,100万円
役 員 代表取締役社長 松本 周平
取締役会長 松本 英二
取締役営業本部長 布川 丈嗣

社員数 71名
取引銀行 北洋銀行 琴似中央支店、北海道銀行 琴似支店
日本政策金融公庫 札幌支店、商工組合中央金庫 札幌支店

主要取引先 (株)アイシン アイシン北海道(株) (株)アルティア (株)アルバック (株)アレフ 石屋製菓(株)
いすゞエンジン製造北海道(株) (株)ウロコマシナリー AGC(株) 京浜精密工業(株) (株)デンソー北海道
トヨタ自動車北海道(株) 日産自動車(株) 日本製鋼所M&E(株) 日本精工 [NSK](株) 日本発条(株)
パナソニックスイッチングテクノロジーズ(株) 平田機工(株) 不二電子工業(株) 北海道住電精密(株)
北海道セキスイハイム工業(株) (株)北海道LIXIL製作所 (株)ミットヨ (株)ヤマザキ (株)ヨロズ



HISTORY

沿革

(2023年4月末現在)

1950	昭和25年11月	松本六郎が切削加工を主とした機械工場を設立
1981	昭和56年 3月	資本金300万円にて(株)松本工業所として法人化 松本六郎 代表取締役就任
1985	昭和60年 8月	本社・工場新設(延べ390㎡)
1989	平成 元年 1月	松本秀春 代表取締役就任
1990	平成 2年 1月	資本金600万円に増資
1991	平成 3年 1月 平成 3年 9月	資本金1000万円に増資 小樽市長橋に本社・工場新設、移転(延べ1100㎡)
1999	平成11年11月	創立50周年祝賀会開催
2002	平成14年 3月	松本英二 代表取締役就任
2004	平成16年 4月 平成16年 8月	北海道「IT活用特別賞」受賞(札幌商工会議所) 札幌市西区に本社移転
2005	平成17年12月	東京中小企業投資育成(株)の出資により資本金3,000万円へ増資
2006	平成18年12月	北海道エクセレントカンパニー「優秀賞」受賞(北海道)
2007	平成19年11月	第二回「モノづくり連携大賞」受賞(日刊工業新聞社)
2008	平成20年11月	第1工場、第2工場(機械加工)を石狩市新港西へ建設(敷地面積10000㎡)
2009	平成21年 7月	第三回ものづくり日本大賞「優秀賞」受賞(経済産業省)
2011	平成23年 8月	第3工場(設計・組立)を石狩市新港西に建設
2012	平成24年 6月	FOOMA JAPANへ「カボチャ乱切り機」1号機を出展
2013	平成25年 8月	第4工場(組立)を石狩市新港西に建設
	平成25年 9月	学術講演会「技術賞」受賞(公益社団法人精密工学会北海道支部)
	平成25年11月	第五回ものづくり日本大賞「優秀賞」受賞(経済産業省)
2016	平成28年10月	北海道産業貢献賞「商工鉦業功労者」受賞(北海道)
2017	平成29年12月	第2工場を増床し、門形5面加工機を導入
2018	平成30年 8月 平成30年11月	「地域未来牽引企業」選定(経済産業省) Control/AI/IP LAB建設
2020	令和 2年10月	石狩市新港西に本社移転 第5工場を建設し(16,500㎡)、門形5面加工機を増設 大型部品加工、大型ライン装置組立体制が整う
2022	令和 4年12月	第6工場(溶接)を建設(311㎡)
2024	令和 6年 4月	松本周平 代表取締役社長就任